

1. 香川大学医学部－札幌医大 遠隔講義

(イベント番号183)

日時：2006年11月28日

2. イベント概要

【目的】

本年9月1日に香川県新規産業創出支援センター（ネクスト香川）から香川大学医学部にJGNⅡのアクセスポイントが移設された事に伴い、香川大学医学部全体でJGNⅡの利活用のさらなる活性化を計ることとなった。その第一弾として、アクセスポイントの移設に関して学内外へのお披露目をもかねて、札幌医科大学と香川大学医学部の間で遠隔講義を行った。http://www.kms.ac.jp/%7Ehospinfo/Medinfo/images_main/JGNII.jpg

今後札幌医科大学とのあいだで、相互に定期的な遠隔講義行うとともに、e-ラーニングシステムの開発、IP v 6のネットワークの構築等も視野にいれている。

3. 【内容】

はじめに、JGNⅡの現状と香川大学医学部へアクセスポイント移設について、田港朝彦香川大学医学部長、當瀬規嗣札幌医科大学医学部長、佐藤昇志札幌医科大学総合情報センター長から祝賀の挨拶があり、テストベッドとしてのJGNⅡ構築・運用の意義と今後の展開、ならびに医学領域における研究開発の意義に関して、原量宏香川大学医学部附属病院医療情報部教授、および辰巳治之札幌医科大学生体情報形態学教授による解説がなされた。

引き続き、徳田雅明香川大学医学部細胞情報生理学教授の進行により遠隔講義に移り、當瀬札幌医科大学医学部長による『イオンチャネルに関して』の特別講義が、香川大学医学部の2年次生に対して、生理学講義の一環として行われた。

【プログラム】

セレモニー

1. ご挨拶 田港朝彦 香川大学医学部長
2. ご挨拶 當瀬規嗣 札幌医科大学医学部長
3. ご挨拶 佐藤昇志 札幌医科大学総合情報センター長
4. JGNⅡの現状と医学系応用に関して
原量宏 香川大学医学部附属病院医療情報部教授
辰巳治之 札幌医科大学生体情報形態学教授

遠隔講義

『イオンチャネルに関して』

講師：當瀬規嗣 医学部長

進行：徳田雅明

4. 【出席者】

香川大学医学部臨床講義棟 2階大講義室

学生（2年次生、他）約100名、教職員、企業関係者等 30名、計130名

札幌医科大学基礎棟 5階共通会議室

学生（大学院生、他）約15名、教職員5名、計20名

合計（両大学） 約150名

5. 【日時等】

平成18年11月28日（火） 16:20～18:00

6. 【実施の評価等】

今回の遠隔講義では、双方向の高精細動画伝送装置 DVTS（フェーズ社 DV-CUBE）を使用し、パワーポイントに関してはVNCによる遠隔操作を行った。セレモニー開始から講義の間、常に非常にスムーズに動画が伝送され、パケットロス等も認められなかった。

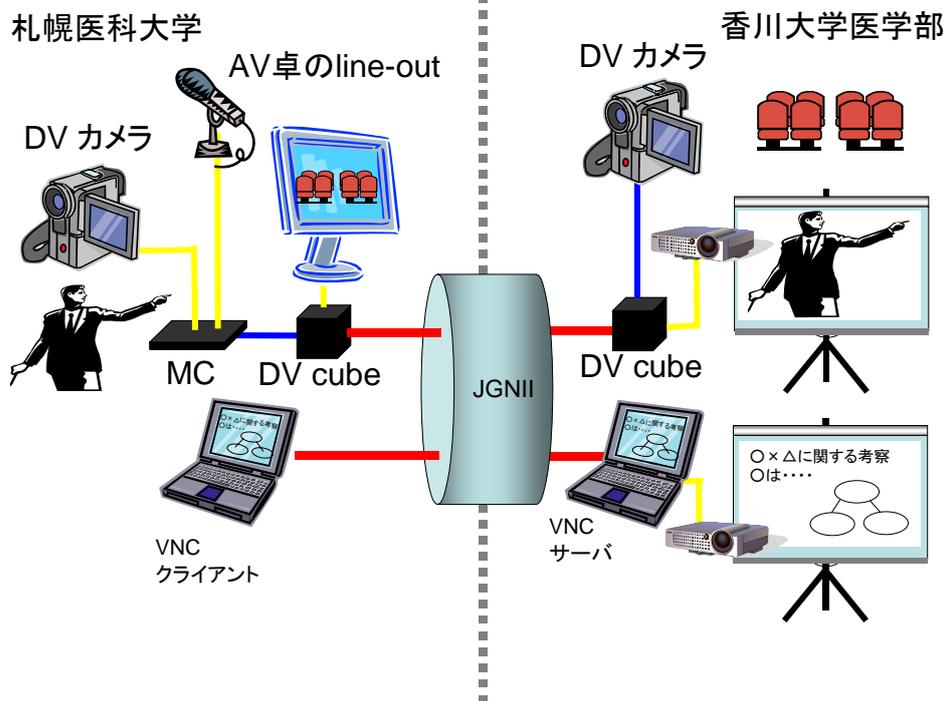
音響システムに関しても、エコー等は生じず順調に作動した。パワーポイントの遠隔操作に関してもスムーズで、満足できる結果が得られた。遠隔講義の内容としては、生理学の特別講義として、「イオンチャネルに関して」と題してなされたが、最新でかつ高度の内容でありながら、しかもわかりやすい講演で、学生にとってはもちろん、教職員にとっても、大きな感銘をあたえた。<http://www.kagawa-u.ac.jp/itwinfo/i1076/>

また、今回の遠隔講義の内容に関しては、札幌医科大学側で e-ラーニングむけに直ちに編集していただき、JGNII 経由でそのファイルを送っていただいた。

香川大学医学部と札幌医科大学の両大学は、JGNII を用いた医学関連の遠隔講義を実施する上で最適な環境であった。

参加した学生、教職員、企業の方々のITへの関心も高く、JGNII そのもの、そしてJGNII による遠隔医療の重要性と今後の可能性を十分アピールできたと感じている。

7. 【写真】



1) 札幌医科大学と香川大学医学部間でのネットワーク接続構成図



2) JGNIIを利用した遠隔講義、當瀬規嗣医学部長の講演



3) JGN II を利用した遠隔講義、香川大学側の大講義室の様子
中央のスクリーンは札幌医大側の様子



4) 遠隔講義 徳田教授からの質問風景

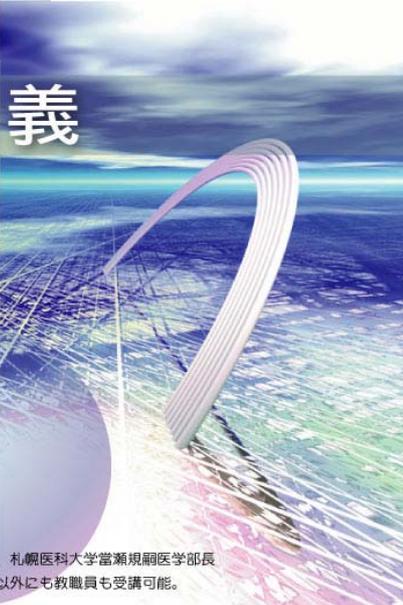
JGNIIアクセスポイント 移設記念

香川大学医学部
札幌医科大学 **遠隔講義**

日時：平成18年11月28日(火) 16:20-18:00

場所：香川大学医学部臨床講義棟2階大講義室

1. セレモニー
 ①JGNIIの現状と香川大学医学部へアクセスポイントの移設について
 原 量宏 香川大学医学部附属病院医療情報部教授
 辰巳治之 札幌医科大学学生体情報形態学教授
 ②ご挨拶 田港朝彦 香川大学医学部長
 ③ご挨拶 當瀬規嗣 札幌医科大学医学部長
 2. 遠隔講義
 『イオンチャネルに関して』
 講師：當瀬規嗣 札幌医科大学医学部長
 進行：徳田雅明 香川大学医学部細胞情報生理学教授
 香川大学医学部の2年次生に対して、生理学講義の一環として、札幌医科大学當瀬規嗣医学部長からイオンチャネルについての講義をしていただく。また学生以外にも教職員も受講可能。



5) ポスター (香川大学医学部)

【日 時】 平成18年11月28日(火)
16:20~18:00

【場 所】 基礎棟5階共通会議室

【プログラム】
 セレモニー
 1. ご挨拶 田港朝彦 香川大学医学部長
 2. ご挨拶 當瀬規嗣 札幌医科大学医学部長
 3. ご挨拶 佐藤昇志 札幌医科大学総合情報センター長
 4. JGN II の現状と医学系応用に関して
 原 量宏 香川大学医学部附属病院医療情報部教授
 辰巳治之 札幌医科大学学生体情報形態学教授

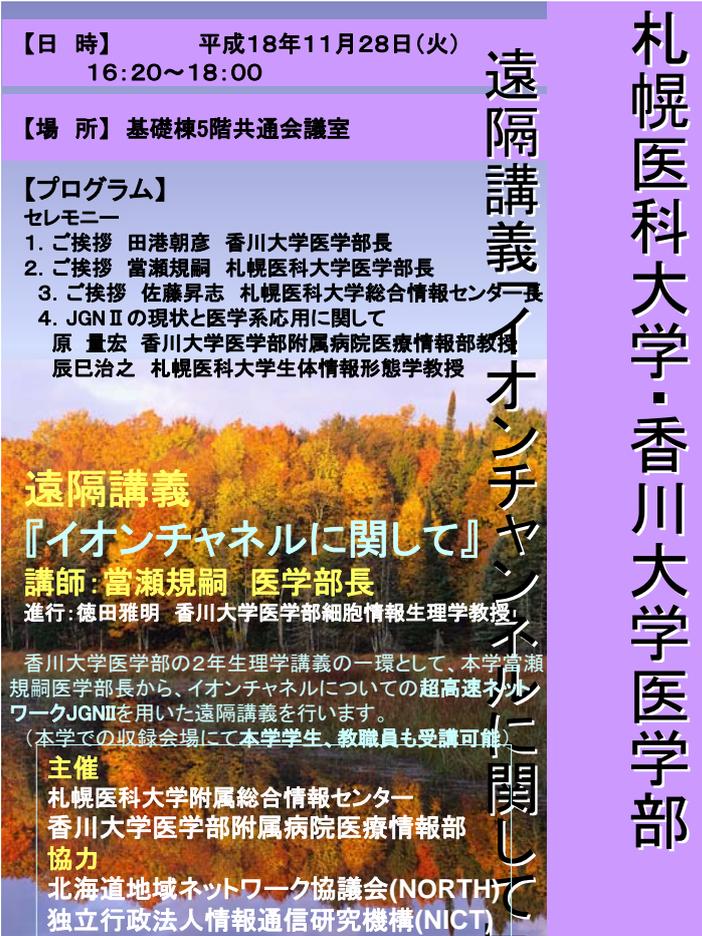
遠隔講義
『イオンチャネルに関して』
講師：當瀬規嗣 医学部長
 進行：徳田雅明 香川大学医学部細胞情報生理学教授

香川大学医学部の2年生理学講義の一環として、本学當瀬規嗣医学部長から、イオンチャネルについての超高速ネットワークJGNIIを用いた遠隔講義を行います。
 (本学での収録会場にて本学学生、教職員も受講可能)

主催
 札幌医科大学附属総合情報センター
 香川大学医学部附属病院医療情報部
協力
 北海道地域ネットワーク協議会(NORTH)
 独立行政法人情報通信研究機構(NICT)

遠隔講義イオンチャネルに関して

札幌医科大学・香川大学医学部



5) ポスター (札幌医科大学)